

三井裕子副議長

ここで市長より総括をいただきます。

佐藤栄一字都宮市長

議長，市長

三井裕子副議長

市長

〔佐藤栄一字都宮市長 登壇〕



議員の皆さま，大変お疲れ様でした。長時間に亘って，そして長い期間調べ上げたそれぞれのテーマのご質問をいただきました。何度も申し上げるようですけれども，大変関心をし，感激をいたしました。我々が日頃気付かない点，そういったところをしっかりとアイディアに盛り込んでいただいたり，ご指摘をいただきました。答弁で申し上げたように，できるものはすぐに，これから進めて参りたいと考えております。

さて，皆さんにお願いがあります。今，日本の社会は，全世界共に百年に一度と言われる大変な経済危機に陥っています。でも，本当に苦しいのかどうかは，それぞれ感じ方も違うかと思えます。しかしながら，百年に一度と言われてはいますけれども，歴史を振り返るともっと苦しい時代がありました。例えば江戸時代，幕末の時，そして明治維新，明治時代，その頃は日本が真に独立できるのか，そしてこれからも島国日本として生きていけるのか，あるいはその後の大東亜戦争で敗れた時，国土は荒廃していました。ご存知のように建物も，そして木々も道路も全てが廃墟となってしまいました。日本は，皆さんの力でそれを見事なまでに，復興を成し遂げました。これは，二十世紀の奇跡と言われたということでございます。皆さんの先輩方，先人にはそれだけの力があつたということです。それを考えれば，皆さんにも，そういう先人達と同じDNAが体に流れています。これからの人生で辛いこと，苦しいことがたくさんあると思えます。当然社会に出れば，皆さんが社会の中心になって，この国や宇都宮，そして自分だけでなく家族といった人たちをしっかりと守っていかなければなりません。その時に先輩方のような力がなかったら，日本という国は疲弊をしてしまうということになります。今まで以上にこれからの発展をし，成長をし続けるためには，主役である皆さんが，大人になったときにしっかりと国を支えていかなければなりません。そのためには，先輩方と同じように力が必要です。その力というのは自分の力，イコール人間力です。人間力が備わっていないと，

国を作る力も宇都宮を発展させる力も、そして家族も自分も守る力は備わりません。是非、人間力を高めて下さい。その人間力を高めるには、やはり我慢をすることは必要です。「勉強、面倒だな」と思っても、我慢をして勉強をする。おうちの方から手伝いをしなさいと言われ、「嫌だな、ゲームの方がいいな」と思っても、我慢をしてしっかりと手伝いをする。我慢をすることによって自分の力、人間力がどんどん高まっていきます。今の社会は、我々が主役になっています。我々の世代がしっかりと、皆さんのために、これからの子どもたちのためにも、しっかりと宇都宮を良くしていきます。その後は皆さんが社会に出て、それをしっかりと引き継いでください。そのためにも是非、人間力を高めて自分のためにも人のためにも、自分の人間力を成長していただく事を心からお願いいたします。今日は、本当にありがとうございました。そして、お疲れ様でした。